

# うに郷通信

No.85  
平成28年(2016)7月



発行：宇仁郷まちづくり協議会 (編集:情報部会)

## にぎやかに油谷川ホタル観察会

6月11日(土)4回目のホタル観察会を行いました。幼稚園や小学校のご協力で、子どもさんや保護者の皆さんなど約50人の参加でした。初めてのホタルに歓声もあがり、にぎやかな観察会になりました。12日(日)は雨天のため中止としました。

今年は油谷川でも例年より早く飛び始め、5月末から6月始めにかけて一番多かったようです。国正町黒崎忠彦さんのご協力でホタルの餌になるカワニナを放流してきた高月橋、大歳神社周辺では、8時過ぎから強い光を放ち優雅に飛び交う源氏ボタルが見られました。一年ごとに確実に増えているようです。

今年は観察区域の一部で堆積した土砂の撤去作業が行われました。農業などの暮らしや安全のための河川の役割とホタルや魚、植物などにとっての川のあり方など今後出来ることを考えていきたいと思えます。尚、今回のホタル確認数は94匹でした(宇仁小・中塚君)。茂みの光もしっかり数えてくれてありがとうございました。  
(油谷川ホタル再生プロジェクト)



## 土地利用計画や特別指定区域の見直しについて

宇仁地区は加西市の市街化調整区域にあり、農家住宅や農業用倉庫などを除いて、原則、一般住宅や工場の建設ができないことから、居住者の減少や集落の活力の低下などが問題となっています。

市では、地域の活力を高めるため、平成19年4月に「地縁者の住宅区域」を指定し必要な住宅などを建てることのできる「特別指定区域制度」を導入してきました。さらに、地域にお住まいの皆様の意向調査を行い、平成23年5月に地縁者に限らずどなたでも住宅を建てることのできる「新規居住者の住宅区域」などを指定しました。

その結果、現在までに「地縁者の住宅」が9戸(うちUターン3戸)、「新規居住者の住宅」が3戸新たに建設され、少しずつですが人口や世帯数が増加しています。

新しく建てられた住宅は、デザインも明るいイメージの現代風のもので、まわりの田園風景にもとけ込んでいます。



(地縁者の住宅、青野町)



(新規の住宅、田谷町)

前回の指定から5年あまりが経ち、当地区の状況やご意向も変わってきているのではないかと考え、今年度から宇仁地区全体の土地利用計画や特別指定区域の見直しを行いたいと考えております。まずは、まちづくりに対する皆様のご意見を聞かせていただくとともに、所有されている土地や建物の活用についてのお考えをお聞きするため、説明会やアンケート(意向調査)を行う予定にしています。  
(まちづくり会社 (有)地域計画)

## 旧幼稚園の整備を行いました

5月29日(日)午前8時から2時間程度をかけて、旧幼稚園の園庭整備と花々の苗の植え付けを支援ボランティア18人の皆さんと、行政から子ども未来課長にも来ていただいて実施しました。7月2日(土)の参観日には、学童保育を実施します。

(子育て支援センター)



## 筆ペンで、お祝い袋の表書きを上手に書きたい!!

そうなんです。自分の名前をまずきちんと書いたら・・・と以前話題になって今回、青野町岡田かおりさんに筆ペン教室を開いてもらいました。基本的な縦線、横線、はらい、はねを書き、いざ自分の名前に。字を書いている時の緊張感と集中力がとても心地よく、いつもの自分の字が少し上手に書けた喜び・・・とても楽しいひと時を過ごすことができました。不定期開催ですが、次回はカレンダー(活動予定表)に載せてもらいますのでご参加ください。

(子育てほっとトーク)



## 英会話教室をはじめますよー!!

宇仁のあちこちでよく走ってる外人さんを皆さん知ってはいります? 青野町のアンジェロ・フェレーさんです。7月から日常英会話をお茶を飲みながら楽しく教えてくださいます。**老若男女問いません!!** 新しい自分発見をしませんか? お待ちしています。申し込みは下記まで。

日 時 毎月第4火曜日14:00  
場 所 宇仁ふれあい館  
参加費 1回500円 先着10人  
申し込み先 ☎45-0781 Fax 可(稲木秀子まで)

## 市老連ゲートボール大会で宇仁老人会優勝!!

5月31日(火)67回春の大会が開催されました。6コート、24チームの参加です。市老連吉田会長様はじめ多くの来賓の方々より激励の言葉をいただきました。午前中に3試合と2審判を終了。3勝出来た事を喜んでおりましたところ、放送アナウンスで“宇仁Aチーム優勝”とのこと。何としたことか、奇跡、奇跡です!! 有難うございました。私など皆さんの足を引っ張るばかりのプレーでしたが、5人のチームワークの賜と思います。ゲートボールが好きで好きで良かったと実感です。

市老連のスローガン「健康」「友愛」を地で行くゲートボール、これからも楽しく続けていきます。(宇仁ゲートボールメンバーの一員)



## パソコン教室開催のご案内

パソコン教室を開催します。今年度は教科書を使つての授業を予定していますので、家に帰ってからでも予習・復習ができます。パソコン初心者大歓迎。

日 時 : 7月より 第1,3水曜日 PM1:30~3:30(ただし、7月は第3水曜日のみ開催)

場 所 : ふれあい館

お問い合わせは教室スタッフの繁田昭彦、繁田利成、岡本 優まで

(パソコン教室)

## 宇仁郷歴史資料館だより ③-3 近世の宇仁郷

宇仁郷の領主は古くは鎌倉時代(1185~1333)の室町院という女性皇族の所有する荘園、室町院領多可荘(日吉・宇仁)(1257)が史実に現れます。その後室町時代の初期に、赤松円心が播磨国守護職となり一族の赤松貞則が多可荘の地頭に任じられ管理、徴税、治安の維持にあたり、その時の荘園領主は光厳上皇でした。

豊臣秀吉が天下を統一(1590)した以降も播磨国は領主が頻りに代わっております。史実が整理されている徳川家康が関ヶ原の戦いに勝利(1600)した慶長5年から明治4年の廃藩置県(1871)までの271年間の宇仁郷の領主の変遷は、鍛冶屋・油谷・田谷村では姫路藩(池田・本多・松平家)約50年、赤穂藩(浅野家)約55年、幕府直轄が数年、旗本(八木家)約165年と4回、国正・奥山寺・馬渡谷村は姫路藩、赤穂藩、幕府直轄、鳥山藩、幕府直轄、大坂丹羽領、三草藩と7回、大工村は姫路藩、赤穂藩、幕府直轄、一橋領と4回変わっております

領主が頻りに代わることは統治の方針も変わり、村の基盤維持、生活規範、年貢の検地と貯蔵搬出等、村人の生活に少なからずの影響があったのではないのでしょうか。

\* 多加野村の起源は多可荘からとの説があります

\* 国正村より五領新田が分村(1677)、奥山寺村・五領新田村は国正村に合併(1877)

\* 鍛冶屋村より青野村が分村(1685)、田谷村より小印南村が分村(1717)

開館日 第1・3日曜9時30分~12時